

お知らせ

- 初めて参加された方を歓迎致します。主に在って良きまじわりができますようにお祈り致します。
- 登録された方は『新しい家族』として教会で行っている基本的な案内コースに参加するようにお勧め致します。
- 教会の会堂建築のためにお祈りとご協力をお願い致します。
- 今日は『復活主日礼拝』として捧げました。主の復活の希望と喜びが皆様の上に豊かにありますようにお祈り致します。
- 春季復興聖会が4/10-12間あります。講師は金大源 牧師(主ビジョン教会)です。皆様の積極的な祈りと御協力をお願い致します。
- 4/21(日)16:00時『教会創立16周年記念礼拝』が行われます。お祈りをお願い致します。
- 3月の誕生日: 李善香(3/2) 朴永佶(3/20)

来週の奉仕担当

	日本語 礼拝	韓国語 礼拝
祈 禱	朴永佶 牧師	朴志薫 執事
聖書奉読	本橋敬子 妹	朴永佶 牧師
献 金	閔丙勳 勸士	金門妹 執事

今週の暗唱聖句

ペトロ前書 1:7

너희 믿음의 시련이 불로 연단하여도 없어질 금보다 더 귀하여 예수 그리스도의 나타나실 때에 칭찬과 영광과 존귀를 얻게 하려함이라

1ペトロ 1:7

あなたがたの信仰は、その試練によって本物と証明され、火で精錬されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称赞と光榮と誉れとをもたらすのです。

先週の報告

先週の出席		男	女	計
	主日学校礼拝	2	2	4
	日本語礼拝	2	3	5
	韓国語礼拝	5	10	15

香ばしい捧げ物

十一献金	
感謝献金	朴永佶 閔丙勳 無名(2)
主日献金	朴永佶 孫容玉 李承建 金鎮光 池眩玉 閔丙勳 趙娜實 金智焯 金智媛 李善香 崔明順 全敬姫 李大浩 本橋敬子 無名(1)
建築献金	閔丙勳

礼拝及び集まり案内

	時 間	場 所	時 間
日本語 礼拝	午前 10:00	教会 学校	午前 11:30
韓国語 礼拝	午前 11:30	小グループ	午後 13:00
金曜 祈禱会	午後 19:00	韓国語 教室	毎週土曜日 10:00 - 13:00
早天 礼拝	月 - 土 05:30	水曜 礼拝	午後 19:00

教会案内図



第2024-13

2024年 3月 31日

復活記念礼拝

2024年度標語聖句

그리스도의 몸을 온전히 이루는 교회

キリストの体をなす教会



日本福音教会連合

日本弟子達の教会

担任牧師: 朴永佶

332-0017 埼玉県川口市栄町3-2-20 401号(川口駅前ビル)

電話: 048-251-7011 携帯: 090-4458-5917

E-mail: loveycsh1915@hanmail.net

café: <http://cafe.daum.net/n.d.church>

homepage: <http://jdc.church/>

主日礼拝

日本語礼拝 午前 10:00
韓国語礼拝 午後 11:30

今週の御言葉

금주의 성경말씀

復活の主イエスキリスト ヨハネ 20:21-31

부활의 주님 예수그리스도 요한복음 20:21-31

司会 : 朴永佶 牧師

賛美引導		弟子賛美団
※礼拝賛美	13	— 同
※聖詩交読	62.復活節	— 同
※信仰告白	使徒信条	— 同
賛美	149	— 同
祈禱		池眩玉 執事
奉献賛美	71	— 同
奉献祈禱		司会者
聖書朗読	ヨハネ20:21-31 요한복음20:21-31	本橋敬子 妹 朴永佶 牧師
特別讚美		弟子賛美団
説教		朴永佶 牧師

復活の主イエスキリスト 부활의 주님 예수그리스도

賛美	155	— 同
聖餐式		司会者
※閉会頌	27	— 同
※祝禱		司会者
広告		司会者

(※) 印は起立して下さい

21. イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平和があるように。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす。」

22. そう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。」

23. だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。」

24. 十二人の一人でディディモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。

25. そこで、ほかの弟子たちが、「わたしたちは主を見た」と言うと、トマスは言った。「あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をそのわき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない。」

26. さて八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵がかけてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。

27. それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」

28. トマスは答えて、「わたしの主、わたしの神よ」と言った。

29. イエスはトマスに言われた。「わたしを見たから信じたのか。見ないのに信じる人は、幸いである。」

30. このほかにも、イエスは弟子たちの前で、多くのしるしをなさったが、それはこの書物に書かれていない。

31. これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである。

21. 예수께서 또 가라사대 너희에게 평강이 있을지어다 아버지께서 나를 보내신 것 같이 나도 너희를 보내노라

22. 이 말씀을 하시고 저희를 향하사 숨을 내쉬며 가라사대 성령을 받으라

23. 너희가 뉘 죄든지 사하면 사하여질 것이요 뉘 죄든지 그대로 두면 그대로 있으리라 하시니라

24. 열 두 제자 중에 하나인 디두모라 하는 도마는 예수 오셨을 때에 함께 있지 아니한지라

25. 다른 제자들이 그에게 이르되 우리가 주를 보았노라 하니 도마가 가로되 내가 그 손의 못자국을 보며 내 손가락을 그 못자국에 넣으며 내 손을 그 옆구리에 넣어 보지 않고는 믿지 아니하겠노라 하니라

26. 여드레를 지나서 제자들이 다시 집 안에 있을 때에 도마도 함께 있고 문들이 닫혔는데 예수께서 오사 가운데 서서 가라사대 너희에게 평강이 있을지어다 하시고

27. 도마에게 이르시되 네 손가락을 이리 내밀어 내 손을 보고 네 손을 내밀어 내 옆구리에 넣어보라 그리하고 믿음 없는 자가 되지 말고 믿는 자가 되라

28. 도마가 대답하여 가로되 나의 주시며 나의 하나님이니이다

29. 예수께서 가라사대 너는 나를 본 고로 믿느냐 보지 못하고 믿는 자들은 복되도다 하시니라

30. 예수께서 제자들 앞에서 이 책에 기록되지 아니한 다른 표적도 많이 행하셨으나

31. 오직 이것을 기록함은 너희로 예수께서 하나님의 아들 그리스도이심을 믿게 하려 함이요 또 너희로 믿고 그 이름을 힘입어 생명을 얻게 하려 함이니라